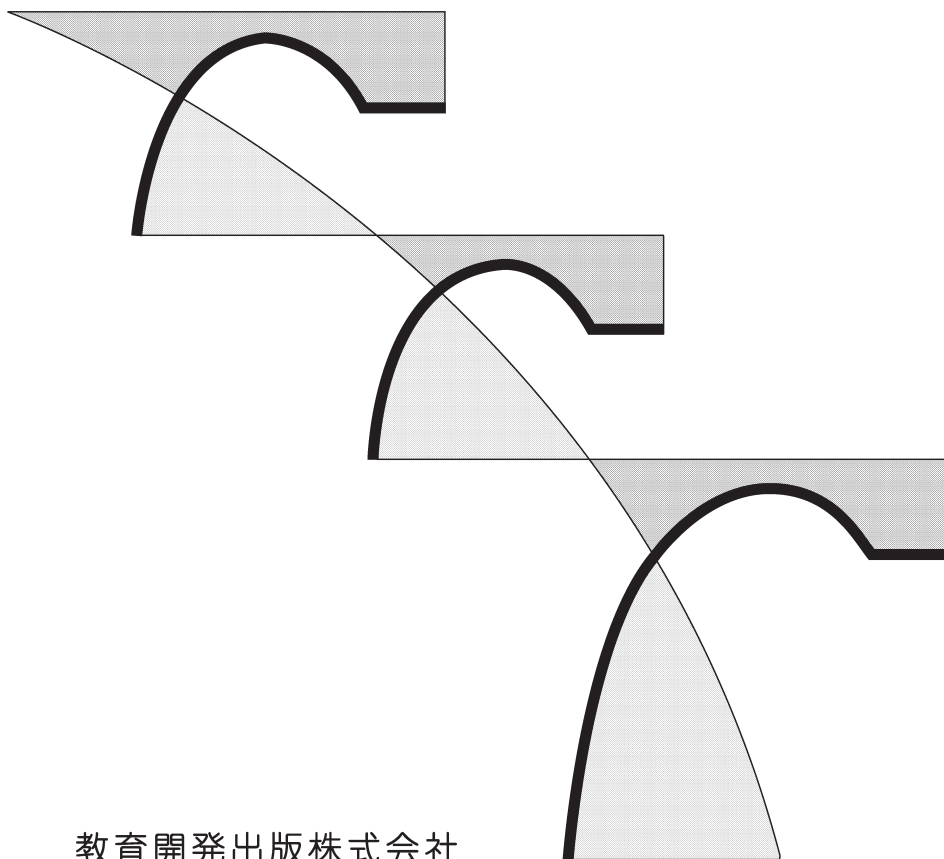


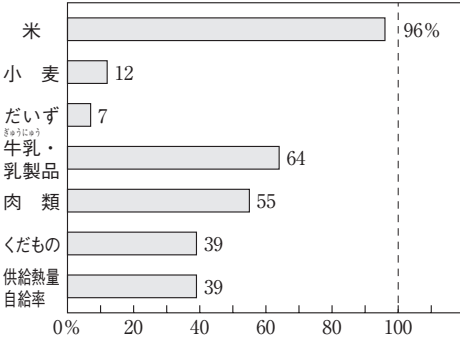
← 2015 年版 →

社会資料集

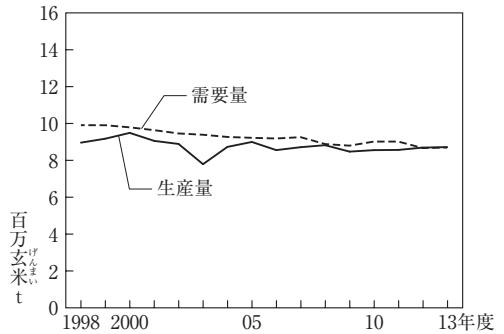


教育開発出版株式会社

●主な食料の自給率（2013年度）

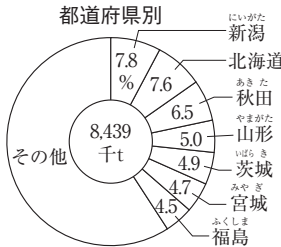
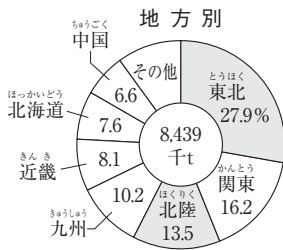


●米の需要と供給のうつり変わり



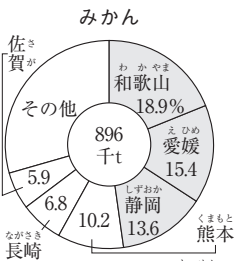
⤴ 食生活の西洋化→小麦は外国産の方が安く、パンの原料に向いている

●米の生産割合（2014年）

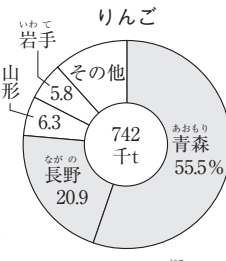


⤴ 東北・北陸…米の単作地帯・わが国の穀倉地帯

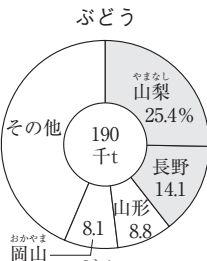
●いろいろな農産物と家畜の都道府県別生産・飼育割合（2013年、*は2014年）



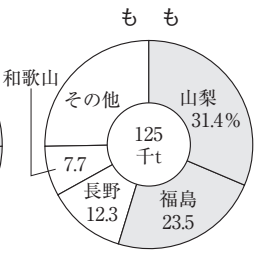
⤴ 暖かい地方、山の斜面



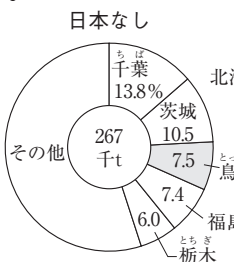
⤴ 寒い地方、津軽平野



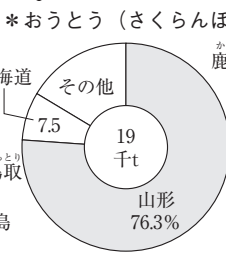
⤴ 甲府盆地



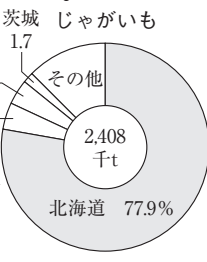
⤴ 甲府盆地・福島盆地



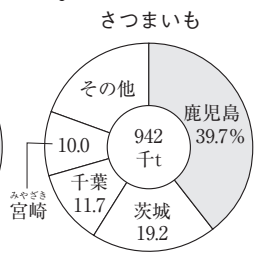
⤴ 鳥取平野



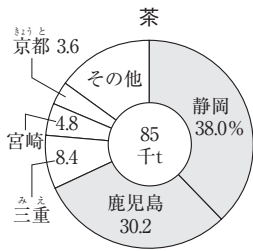
⤴ 山形盆地



⤴ 十勝平野

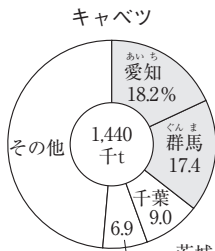


⤴ シラス台地



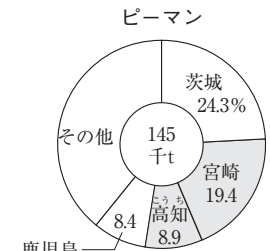
⇩ 牧ノ原・シラス台地

* 肉牛



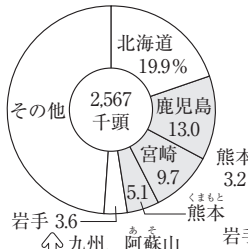
⇩ 高原野菜, 近郊農業

* 乳牛



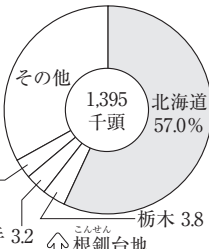
⇩ 促成栽培…宮崎平野・高知平野

* ぶた

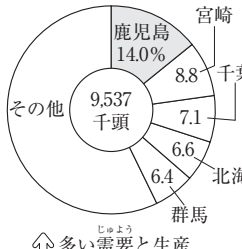


⇩ 九州, 阿蘇山

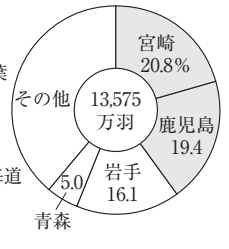
* 肉用若鶏 (ブロイラー)



⇩ 根釧台地

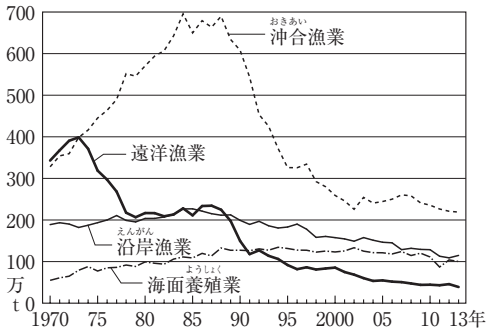


⇩ 多い需要と生産



水産業

● 漁業種類別漁かく量のうつり変わり



⇩ 沖合漁業

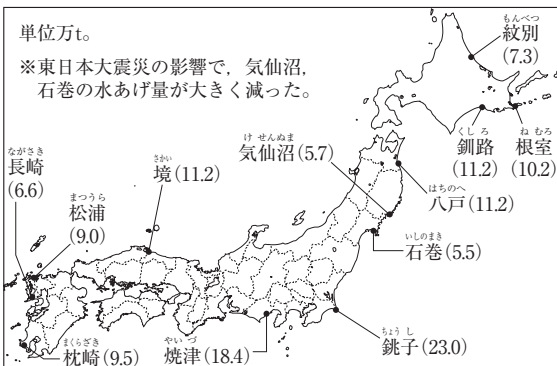
・ 30~50kmの沖合で数日間かけておこなう…かつお・さんま・あじ

遠洋漁業

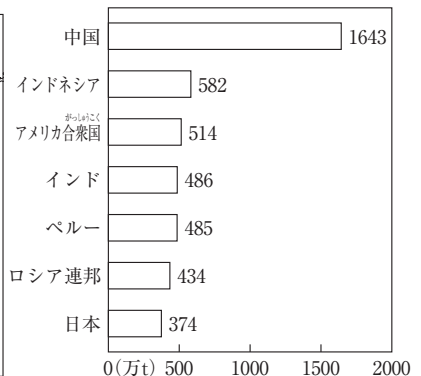
・ 船団を組み、世界の海で数十日から数か月をかける…かつお・まぐろ

・ 200海里の(排他的)経済水域の設定による漁かく量の減少→とる漁業から育てる漁業へ…養殖業と栽培漁業

● 主な漁港の水あげ量 (2012年)

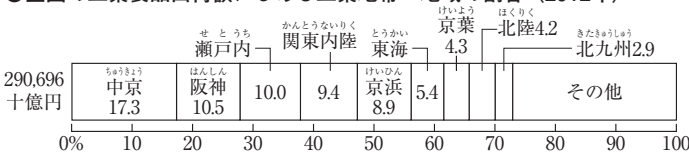


● 世界の漁かく量 (2012年)



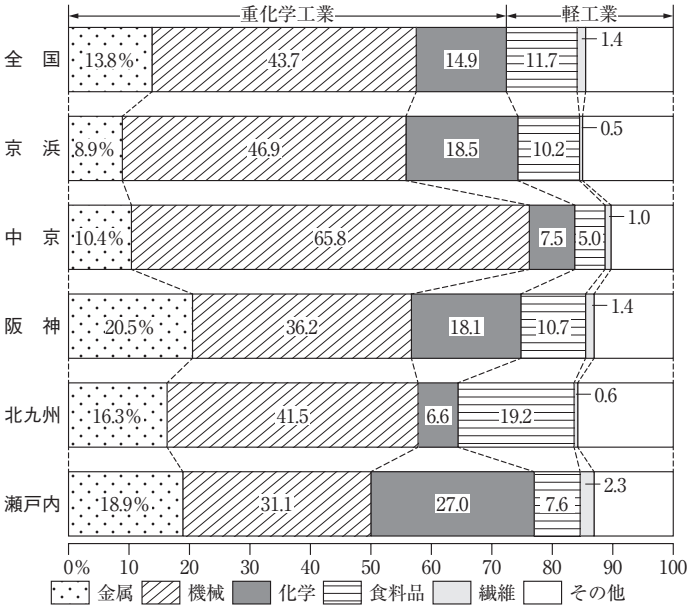
工業

●全国の工業製品出荷額に占める工業地帯・地域の割合 (2012年)



⇨ 四大工業地帯以外の新しい工業地域の発展

●全国と、主な工業地帯・地域の工業種類別出荷額割合 (2012年)



⇨ 重化学工業が約70%

⇨ 機械中心、印刷 (東京都・神奈川県)

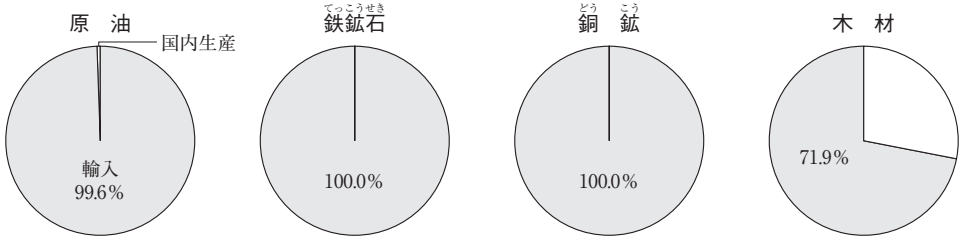
⇨ 自動車、繊維、陶磁器 (愛知県・三重県)

⇨ 総合工業地帯、繊維、雑貨 (大阪府・兵庫県)

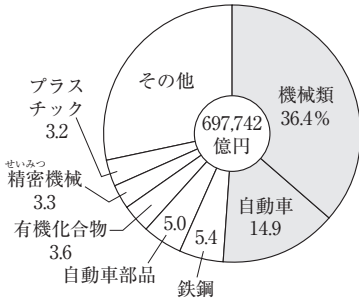
⇨ かつて鉄鋼で発展、食料品 (福岡県)

⇨ 石油化学、繊維 (岡山県・広島県・山口県 愛媛県・香川県)

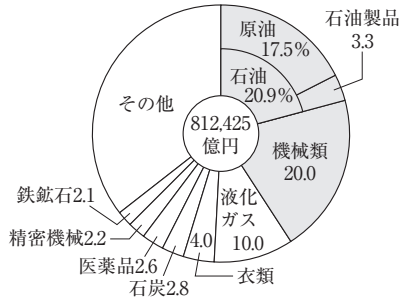
●工業原料を輸入にたよる割合 (2012年)



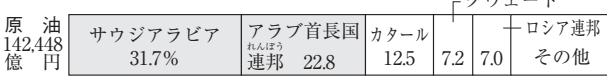
●日本の主な輸出品 (2013年)



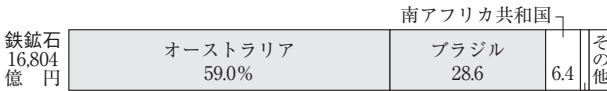
●日本の主な輸入品 (2013年)



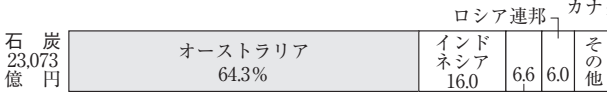
●日本の主な輸入品の輸入相手国・地域 (2013年)



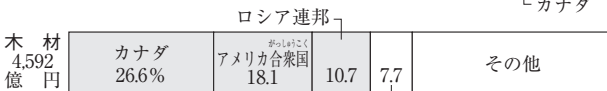
↳ 西アジアの国々が多い



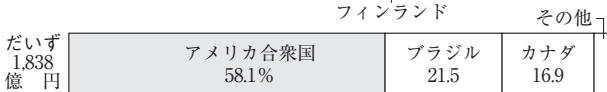
↳ 石炭・石灰石とともに鉄の原料



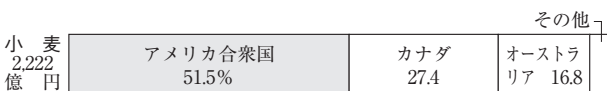
↳ 国内の主な炭鉱は閉山



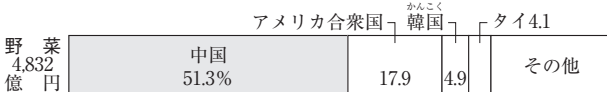
↳ 熱帯林の伐採が環境問題となっている



↳ しょうゆ・みそなどの原料

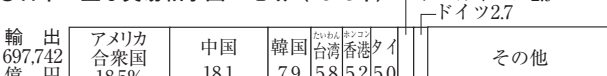


↳ 国内では北海道で半分以上を生産



↳ 近年輸入が増加

●日本の主な貿易相手国・地域 (2013年)



↳ 中国をはじめとするアジアの国々、アメリカ合衆国が貿易の中心



●主^{ゆにや}な国からの日本の輸入品目(2013年)

国名	輸入額	主要輸入品の輸入額に占める割合(%)
中国	176,600	機械類44.8 衣類13.7 金属製品2.9 家具2.3 がん具2.3 はきもの2.1
アメリカ合衆国	68,148	機械類26.3 航空機類6.9 科学光学機器5.8 医薬品5.2 肉類5.0 とうもろこし3.3
オーストラリア	49,769	石炭29.8 液化天然ガス27.2 鉄鉱石19.9 肉類3.2 銅鉱2.7 液化石油ガス2.2
サウジアラビア	48,633	原油93.0 液化石油ガス2.9 石油製品2.4 有機化合物0.9
韓国	34,931	機械類29.3 石油製品24.2 鉄鋼8.1 プラスチック3.7 有機化合物3.3 銀3.3
マレーシア	29,012	液化天然ガス44.6 機械類19.1 石油製品10.4 合板3.0 原油3.0 プラスチック1.5
インドネシア	28,130	液化天然ガス19.5 原油17.3 石炭13.1 機械類7.7 天然ゴム3.9
ドイツ	23,246	自動車24.9 機械類24.8 医薬品15.9 有機化合物5.4 科学光学機器4.0
ブラジル	10,697	鉄鉱石44.9 とうもろこし12.2 肉類9.8 コーヒー5.6 アルミニウム3.9 だいがず3.7

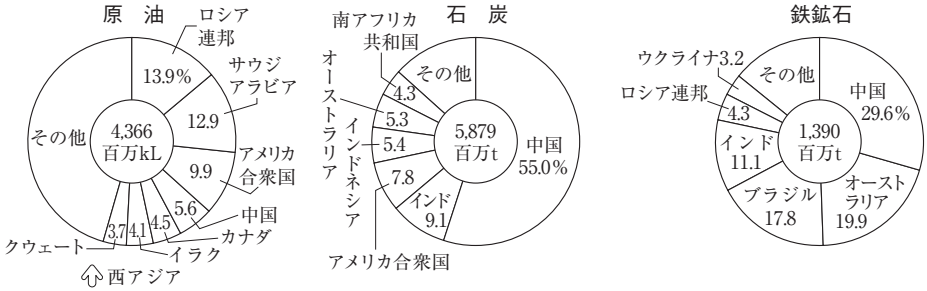
(単位：億円)

●日本の主な貿易港の貿易品目(2013年)

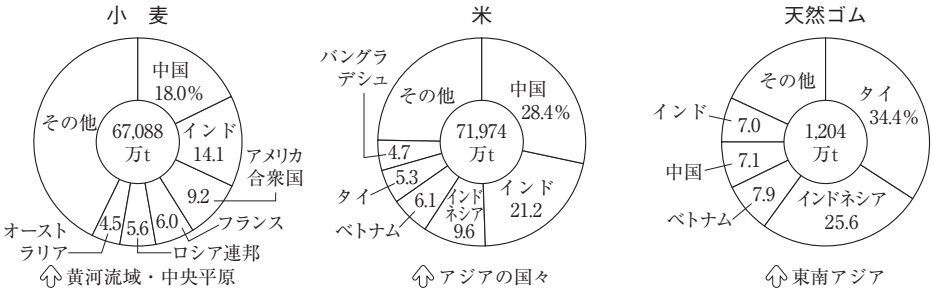
輸出	名古屋	自動車27% 自動車部品16 内燃機関 ^{ないねん} 5 金属加工機械4
	成田国際	集積回路7% 科学光学機器7 金(非貨幣用) ^{かね(かへい)} 5 電気回路用品4
	横浜	自動車19% 自動車部品6 内燃機関4 プラスチック4
	東京	コンピュータ部品7% 自動車部品7 プラスチック5 科学光学機器4
	神戸	プラスチック6% 建設・鉱山用機械 ^{おほいもの} 5 織物類4 科学光学機器4
	関西国際	集積回路15% 個別半導体9 科学光学機器8 電気回路用品6
輸入	大阪	集積回路13% プラスチック7 科学光学機器5 銅・同合金4
	成田国際	通信機14% 医薬品10 集積回路9 コンピュータ8
	東京	衣類8% コンピュータ6 魚介類5 肉類4
	名古屋	液化ガス16% 石油12 衣類7 アルミニウム4
	大阪	衣類18% 肉類5 家庭用電気機器4 コンピュータ4
	千葉	石油57% 液化ガス23 自動車6 鉄鉱石2
横浜	液化ガス10% 石油10 衣類6 アルミニウム4	
関西国際	医薬品20% 通信機20 集積回路5 科学光学機器5	

◇成田国際空港・関西国際空港は、小型・軽量で高価なものの割合が高い。

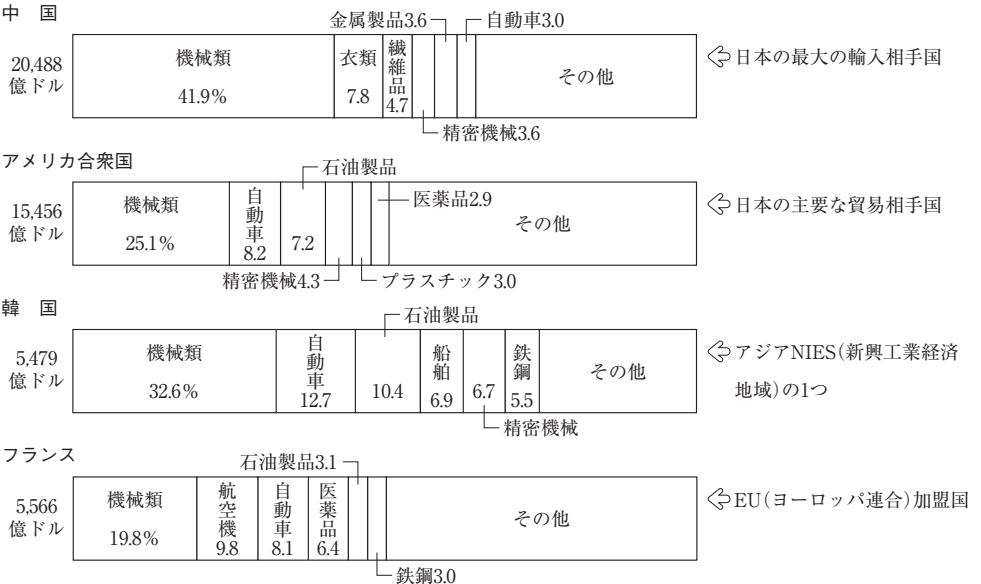
●主な資源の国別産出割合（原油は2013年、石炭は2010年、鉄鉱石は2011年）



●主な農産物の国別生産割合（2012年、天然ゴムは2013年）



●主な国の輸出品目（2012年）



●社会情勢の変化●

- ◎東日本大震災……2011年3月11日、東北地方の太平洋沖で、マグニチュード9.0の大地震が発生し、それに伴う津波や、福島第一原子力発電所の事故が発生した。これらの災害による死者・行方不明者は約2万人となった。また、原子力発電所の事故は、放射性物質による汚染などが依然として大きな被害をもたらしている。
- ◎T P P (環太平洋戦略的経済連携協定、環太平洋パートナーシップ)……2013年7月、日本は交渉会合に正式に参加した。
- ◎オリンピック……2014年2月、ロシア連邦のソチで第22回冬季オリンピックが開催された。
- ◎消費税増税……2014年4月1日、消費税の税率は5%から8%となった。
- ◎世界遺産……2011年、「小笠原諸島」が世界自然遺産に、「平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」が世界文化遺産に登録された。また、2013年には「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」、2014年には「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産に登録された。
- ◎御嶽山の噴火……2014年9月、長野県と岐阜県の境に位置する御嶽山が噴火し、戦後最悪となる、57名の死者、6名の行方不明者を出した。
- ◎ノーベル賞……2014年12月、赤崎勇氏と天野浩氏、中村修二氏の3氏がノーベル物理学賞を受賞した。
- ◎第47回衆議院議員総選挙……2014年12月14日、第47回衆議院議員総選挙が行われた。衆議院議員の定数はこれまで480人(小選挙区300人、比例代表180人)であったが、今回の衆議院議員総選挙から475人(小選挙区295人、比例代表180人)に変更された。

選挙の結果、自由民主党(自民党)が290議席、公明党が35議席を獲得。合わせて衆議院再可決が可能になる3分の2をこえる325議席を獲得し、両党を与党とする第3次安倍晋三内閣が発足した。
- ◎E U (ヨーロッパ連合、欧州連合)……2013年7月、クロアチアが新たに加わり、加盟国は計28か国となった。また、2014年1月にラトビアが、2015年1月にリトアニアがユーロを導入し、これによりE U加盟国中19か国でユーロは流通することになった。

●出典●

2014年版	日本のすがた
2014/15年版	日本国勢図会
2014/15年版	世界国勢図会
2015年版	データでみる県勢
2014年版	朝日ジュニア学習年鑑
第6版	数字でみる日本の100年

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>(農林水産業の統計)

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyo/result-2.html>(工業の統計)